情報をクリップする

CLIPS®
Creative Leader In Paper & Stationery
（クリップス）

発行所 紙製品新聞社
〒542-0061大阪市中央区安堂寺町2-4-14 文健会館3階
TEL06(6765)1881 FAX06(6765)1880
購読料 1年間11,000円
e-mail:clips@ah.wakwak.com
JCOPY 本紙の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に㈳出版者著作権管理機構（tel.03-5244-5088、fax03-5244-5089 e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得て下さい。

きみのセカイが広がるノート
SHOWA
ジャポニカ学習帳
ショウワノート株式会社

2025年度Gデザイン賞発表

公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2025年度グッドデザイン賞」が10月11日に発表され、1619件の受賞が決定。この中から、各審査ユニットのトップ5で構成する「グッドデザイン・ベスト100」に、理化学系研究者の声から生まれたコクヨのマーキングペン「リサーチラボペン」が受賞した。

グッドデザイン賞受賞の業界企業は、キングジム（2件）、コクヨ（12件）、デザインフィル（2件）、パイロットコーポレーション（2件）、プラス（2件）、ぺんてる（1件）、マックス（1件）、ヤマト（1件）、レイメイ藤井（2件）。

これら受賞対象すべてを展示する「グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2025」は、11月1日から港区赤坂の東京ミッドタウンで開催されている。

ベスト100にコクヨ リサーチラボペンが受賞

キングジム＝「災害対策セット」（A4またはA5ファイルサイズの箱に必要な防災アイテムをひとまとめにした商品）、「ハンズフリー拡声器」（動作しながら案内しやすく、Wスピーカーで音が広がるハンズフリーな拡声器）

コクヨ＝「リサーチラボペン」（理化学系研究者の声から生まれたマーキングペン）、「ガジェットポーチ〈BIZRACK〉」「トラベルポーチ〈BIZRACK〉」（ファスナーを開けると自然にパッと開いて自立するポーチシリーズ）、「キャンパスよく消えるのに折れにくい消しゴム」（平行四辺形断面により、持ちやすさ・狙いやすさが進化した消しゴム）、「KOKUYO WP」（筆圧で線幅が変化するファインライターと、インクの濃淡が特徴のローラーボールのブランド）、「キャンパス ペンのように持ち運べるブッククリップ」（コンパクトな形状になるブッククリップ）、「サクサ」（持ち手に対して刃をわずかに傾けて設計しておくことで使用者によって使用感に差が出ない仕様を実現したハサミ）、「文具のコクヨが本気で消しやすさにこだわった軽い力でスルッと落とせるフローリングワイパー」（誰もが使いやすいインクルーシブな製品）、「エナジーライン」（どこにでもプラグを挿入でき、誰もが使いやすい、意匠も使い心地も叶えたクランプコンセント）、「yuimori ym—03」（「結の森プロジェクト」で育まれた国産木材を用いた木製家具シリーズ第三弾のオフィスラウンジソファ）、「紙製パッケージ（サクサ、ハリナックス）」（脱プラ化に合わせ、紙パッケージならではの訴求方法を活かした、より多くのユーザーが分かりやすく選びやすい紙製の文具パッケージ）、「コクヨ Hello! Family.は ろこことトーク」（「3つのボタン」で子どもにも操作が明快で使い易く、「安心をベースに、子どもの好奇心を応援する」ことをコンセプトに開発されたトーク機能付きのみまもりGPSデバイス）、「WORKSIGHT」（編集員、読者などが、社会変化の兆しを、議論を通じて、企業戦略や社会変革の活動に還元することで、自社と社会の持続的進化を後押しするオープンイノベーションプロジェクト）

コクヨのリサーチラボペン

デザインフィル＝「ミドリレンズ定規」（15㎝定規と拡大鏡が一体となったレンズ定規）、「ミドリ ボックススカッター」（一つで三役＝ダンボールや牛乳パックなど箱物の開梱・サイズ調整・解体に最適な多機能カッター）

パイロットコーポレーション＝「キレーナ」（真っ直ぐに線がひきやすいペン先と速乾インキにより、ノートや教科書を汚さず、綺麗に線を引くことができる蛍光ペン）、「おなまえ上手」（布への筆記時の引っかかりを抑制し、なめらかに書ける油性マーカー）

プラスステーショナリーカンパニー＝「フィットカットカーブ ツイッギー＋開梱カッター」（多種多様な梱包材・緩衝材を切れるようにし、あらゆる開梱・開封のシーンへの対応を目的とした製品）、「多機能ダンボールカッター 開梱用アケトル」（玄関で荷物の開梱・開封から、片付けまで対応できる製品）

ぺんてる＝「アートクレヨン」（油絵のような表現ができる大人のためのクレヨン）

マックス＝「HD—10G」（タフで工具のようなホッチキス）

ヤマト＝「ヤマト糊 タピコ」（手を汚さず容器から直接塗れる新感覚のヤマト糊）

レイメイ藤井＝「筆ボードマーカー ブラッシィ」（ホワイトボード、ブラックボードに書いて水拭きで消す事ができる、直液式の筆芯タイプのボードマーカー）、「Kept キエラ」（消せるラインマーカー）

TRADE MARK
月印紙製品
株式会社ヤマガタ

紙製品業界で初取得

○……羽車……○

国際的な認証「B Corp」

株式会社羽車（杉浦正樹社長、堺市）は、国際的な企業認証制度「B Corporation™（＝B Corp）」認証を今年8月に取得した。

B Corp認証は、環境や地域社会、働く人への配慮など、利益だけでなく社会的な責任も重視する企業の国際的な認証。「ガバナンス、従業員、コミュニティ、環境、顧客」の5つのカテゴリーで合計200点満点中80点以上を獲得した企業が、社会や環境への取り組みを実践する企業（B Corp）として認証される。

2025年10月時点で日本法人の認証取得企業は66社で、封筒、紙製品、文具では羽車が初となる。

認定マークと工場風景

羽車は、創業以来100年以上にわたり、封筒やカード、パッケージなどの紙製品を製造・販売。これまでISO9001、森林認証、エコアクション21など、様々な基準や認証に基づき持続可能な製品づくりに取り組む中で、CSR活動報告書や、社員向け「企業カルチャー冊子」の発行を通じて「正しい取り組みとは何か」という倫理的な問いが生まれ、より客観的な道しるべの必要性を感じていたという。

道しるべとなる、B Corp認証の取得への取り組みを2023年よりスタート。B Lab独自の「Bインパクト・アセスメント」に基づいた平均200問の質問に対し、その証跡となる資料を提出。回答を重ね、約2年後に最終のスコアが合計82・6ポイント（80ポイント以上でクリア）となり、B Corp認証を取得した。

杉浦社長は「中小企業にとって、倫理的な手本となるものはあまり多くない。企業を多角的な視点（ガバナンス、従業員、コミュニティ、環境、顧客）から評価するこの認証制度は、私たちの『現在地』を見つめ直し、今後の進むべき方向を示してくれるものだと考えている」とコメントしている。

heart
www.heart-group.co.jp
人から人へ心を伝える ハート紙製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー・環境対応製品
ハート株式会社

ウイルスによるシステム障害

○…アスクル

アスクルは、10月19日、ランサムウェア感染（身代金要求型ウイルス）によるシステム障害を発表した。

法人向けの「ASKUL」「ソロエルアリーナ」の受注・出荷業務、個人向けの「LOHACO」の受注・出荷業務を停止しており、需要期を迎えた業界への影響の広がりが懸念される。

同社だけでなく、アスクルに物流を委託する「無印良品」や生活雑貨のロフトの通販サイトも停止している。

個人情報や顧客データなどの外部への流出を含めた影響範囲については現在調査中としており、アスクルではシステムの復旧に向けた対応を行っている。

自由に いつかは アルバム整理
12月5日は「アルバムの日」
デジタルカメラやスマホで撮りためた思い出の写真をアルバムにしましょう!!
ALBUM'S DAY

HAGURUMA